

認知症カフェのお知らせ

認知症の人やご家族、認知症に関心のある地域住民が集う場所です。お茶やおしゃべり、レクリエーションを行います。お気軽にお越しください。

◎サロン愛宕 MORE
場所：愛宕公会堂（八千代台西8-19-7）
日時：第2月曜日午後1時30分～3時30分（祝日の場合は変更あり） 参加費：100円

◎ともカフェ
場所：勝田台会館（勝田台2-5-1）
日時：第3金曜日午後1時30分～2時30分
参加費：200円

◎オレンジカフェやちよのかけはし
場所：イオンモール八千代緑が丘2階ローズ広場 日時：毎月第2水曜日 参加費：無料

認知症月間の市での取り組み

【講演会】
「あんしんした老後を過ごすためにできること～制度と備えのポイントを学ぶ～」
日時：9月17日(水)午後1時～2時
場所：市民会館3階 定員：50人
申し込み：阿蘇・睦地域包括支援センター ☎488-9525

【認知症の人を介護する家族交流会】
認知症の人を介護している人同士で、想いや情報を共有しませんか？
日時：9月17日(水)午後2時30分～4時
場所：市民会館3階 定員：20人
申し込み：阿蘇・睦地域包括支援センター ☎488-9525

【イオンモール八千代緑が丘店での催し】
●体験ブース 認知症ケア支援VR、健康チェック、健康相談、脳トレなどの体験ができます。
日時：9月10日(水)午後1時～4時
場所：イオンモール八千代緑が丘店2階ローズ広場

●パネル展示 認知症に関する基礎知識や相談窓口をパネル展示しています。
日時：9月10日(水)～18日(木)
場所：イオンモール八千代緑が丘店2階通路 ※9月19日(金)～30日(火)は、市役所1階ロビーにてパネル展示を行います。

【図書館に認知症特設コーナーを設置】
市内の図書館に関連図書を集めた認知症特設展示コーナーを設置します。



災害発生時の心得
～むやみに移動を開始せず落ち着いた行動を～

大規模な災害が発生すると、公共交通機関が運行を停止し、自宅へ帰ることが困難になることが予想されます。災害発生時に多くの人が一斉に徒歩で帰宅を始めると、火災や沿道の建物からの落下物などで負傷する恐れがあり危険であるほか、災害時に優先されるべき救助・救急活動の妨げとなります。

むやみに移動を開始しない

- まずは自分の身の安全を確保し職場や集客施設などの安全な場所にとどまりましょう
- 災害用伝言サービスで、家族の安否や自宅の無事を確かめましょう
- 交通情報や被害情報などを入手しましょう

日ごろから準備しておきたいこと

- 事前に家族などと発災時の安否確認方法、集合場所を話し合っておきましょう
- 職場などに飲料水や食料、懐中電灯、携帯ラジオ、手袋、地図、運動靴、マスク、除菌シートなどを用意しておきましょう
- 徒歩やバスで帰宅経路の状況を確認しておきましょう
- 携帯電話の充電器やモバイルバッテリーなどを持ち歩きましょう

徒歩帰宅者支援の取り組み

千葉県を含む九都県市では、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ガソリンスタンドなどと、徒歩帰宅支援に関する協定を締結しています。これらの店舗では、災害発

生時に水道水やトイレの提供のほか、道路交通情報などを可能な範囲で提供してもらえます。店舗には「災害時帰宅支援ステーションステッカー」が掲示されていますので、日頃から帰宅経路の店舗の場所を確認しておく心安心です。



▲災害時帰宅支援ステーション

災害用伝言サービスの活用を

地震などの大きな災害が発生すると、被災地への電話が殺到して回線が混雑し、つながりにくくなります。通信各社では、こうした通信の混雑の影響を避けながら、家族や知人との間での安否確認や避難場所の連絡などをスムーズに行うため、固定電話・携帯電話・インターネットなどにより「災害用伝言サー

ビス」を提供しています。

「災害用伝言サービス」は、毎月1日と15日、防災週間（8月30日～9月5日）などに体験利用ができますので、この機会に家族や知人との安否確認方法を確認しておきましょう。

★災害用伝言ダイヤル（171）

災害時に、固定電話、携帯電話などの電話番号宛てに安否情報（伝言）を音声で録音（登録）し、全国からその音声を再生（確認）することができます。

★災害用伝言板

携帯電話などのインターネット接続機能で、被災地の人伝言を文字によって登録し、携帯電話などの番号をもとにして全国から伝言を確認できます。

★災害用伝言板（web 171）

パソコンやスマートフォンなどから固定電話や携帯電話の電話番号を入力して安否情報（伝言）の登録、確認を行うことができます。

お問い合わせは
危機管理課☎421-6716
警防課☎459-7804へ

広告

広告